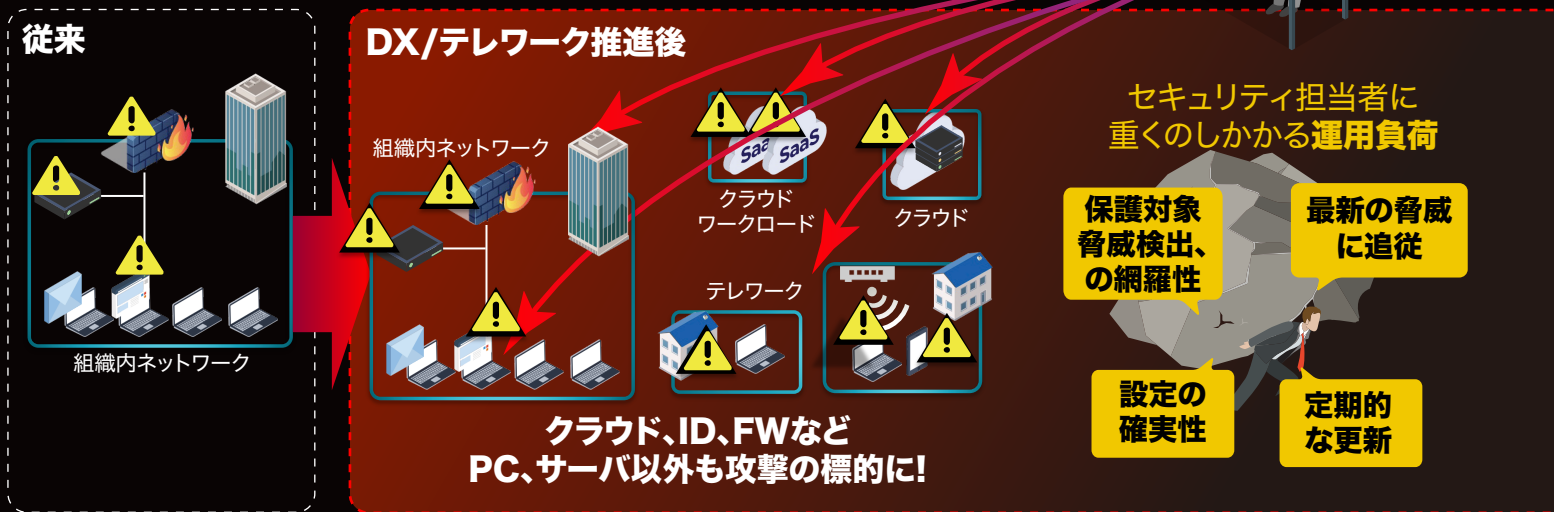


IT/セキュリティ担当者の苦悩 DX推進によるセキュリティ監視範囲が拡大



調査、対応の見落とし
身代金支払いが
再発につながることも

※サイバーリーズン調べ

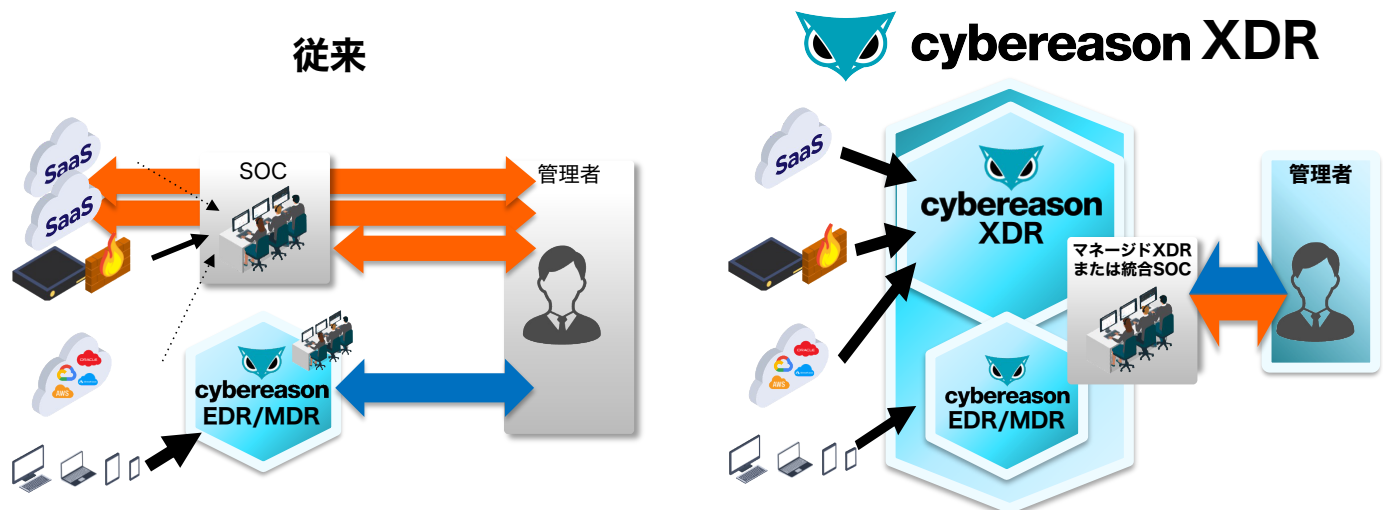
2回ランサムウェア攻撃を受けた
(1回目の身代金を支払った組織のうち)

48% ※

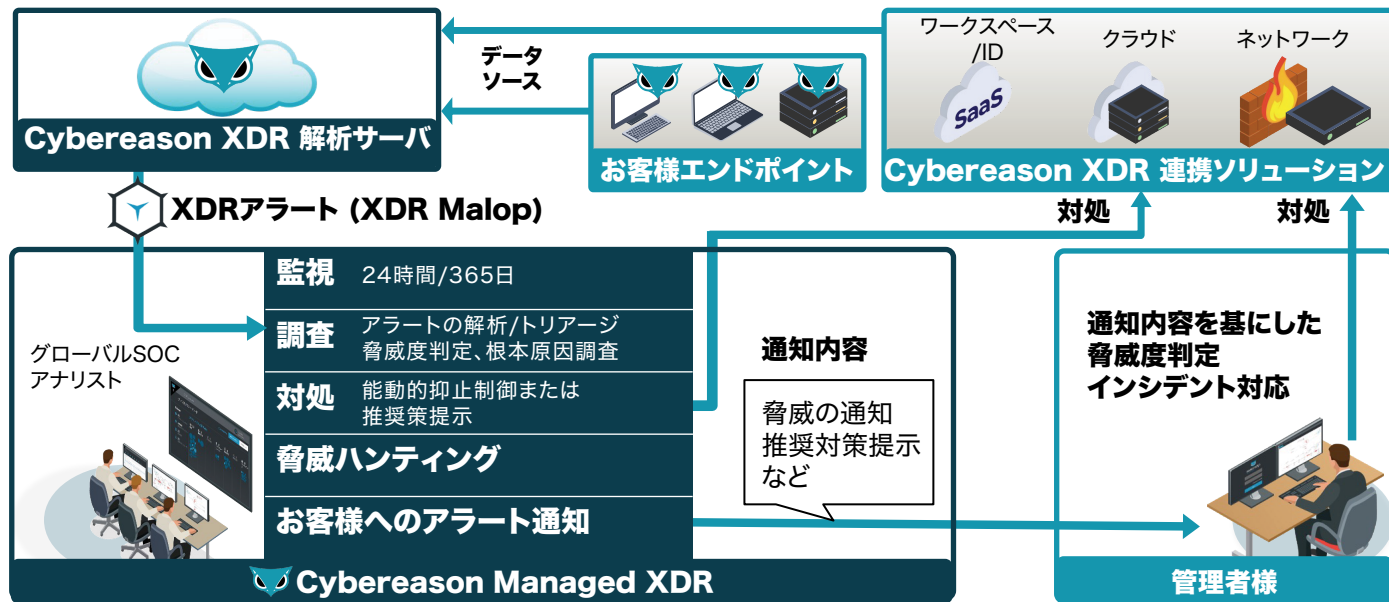
3回以上ランサムウェア攻撃
を受け、身代金を支払った

9% ※

サイバーリーズンでログを集約
実際の攻撃シナリオに沿った検出・調査・対応を実現



cybereason XDR プラットフォーム



運用負荷軽減

サイバーリーゼンのセキュリティアナリストがCybereason XDRを常時監視。平時は、お客様は他の業務に時間を活用することができます。アラート発生時はメールで通知、緊急時はアナリストがお客様に寄り添って電話で対処方法ご案内するため、お客様は落ち着いて対応に臨めます。

コスト削減効果

XDRとManaged XDRを活用することにより、インシデント対応時間を短縮し、早期に復旧することによって運用コストを削減。また早期検知対応によって攻撃のインシデント発生における損害を回避することができます。

第三者機関最高評価、シェアNo.1※ EDRの検知能力がベース

Cybereason EDR はMITRE ATT&CK評価Round 4で最高評価を獲得。情報資産を保護する強力なEDRをベースにXDRが連動

ベンダーロックインのないオープンなXDR

自社製品に依存しない、柔軟な外部ソリューションの連携を実現

国防/軍事レベルのノウハウをXDRに組み込み

IDF(イスラエル国防軍)やNSA(アメリカ国家安全保障局)で勤務していたMDRのメンバーや、元8200部隊の脅威インテリジェンスチームの知見を反映

製品売りにとどまらないお客様のセキュリティ強化支援

製品だけでなく豊富なセキュリティサービスを提供し、お客様の成熟度に合わせて長期的にセキュリティ強化を支援

※出典: デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社「外部脅威対策ソリューション市場の現状と将来展望2022年度 サイバーセキュリティソリューション市場18版目」
<https://mic-r.co.jp/mr/02630/>

お問い合わせ先

サイバーリーゼン 合同会社

本社 〒104-0031 東京都中央区京橋1-17-10 住友商事京橋ビル8階

西日本支社 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町1-1 LINKS UMEDA 8階 WeWork内

名古屋支店 〒453-6111 愛知県名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート11階 WeWork内



cybereason

©2023 Cybereason G.K. All Right Reserved. MAR 2023

Cybereason XDR 分析モデル

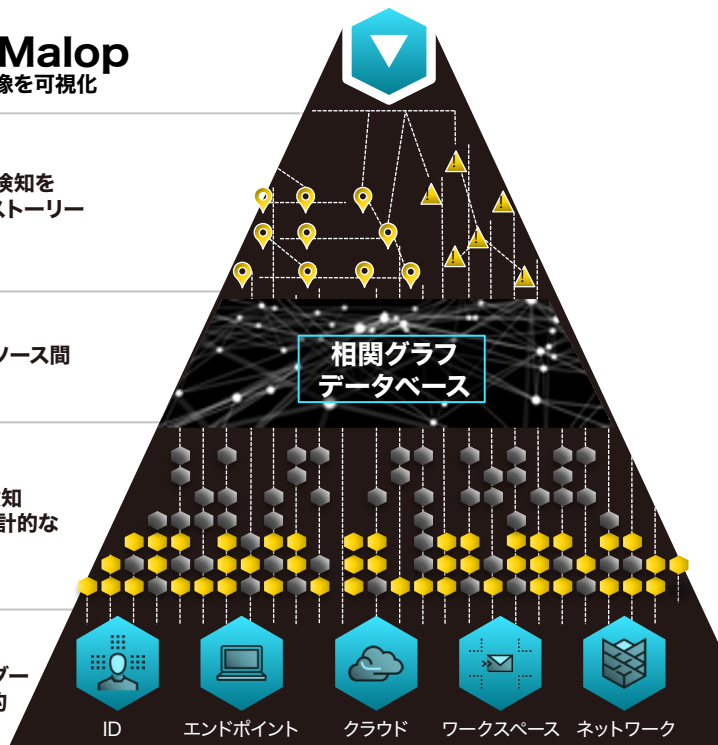
XDR Malop 攻撃の全体像を可視化

Tier 4
複数の脅威検知を1つの攻撃ストーリーとして集約

Tier 3
複数データソース間の
相関解析

Tier 2
振る舞い、検知ロジック、統計的な検知

Tier 1
EDR/ベンダーアラート集約



お問い合わせ先

<https://www.cybereason.co.jp/contact/>